



# 久井公民館だより

発行/三原市久井公民館 〒722-1412 三原市久井町和草614番地  
電話・FAX/0847-32-7139

平成26年  
8月1日発行  
No. 109号  
8月号

暦の上では立秋を迎える頃となりましたが、日差しの強さは一向に衰える気配がありませんね。  
お盆に帰省される方を楽しみに待たれている人も多いと思います。  
体調を崩されないように栄養と休養をとり、水分補給を細やかにするなどして、健康には十分お気を付けくださいね。



## 夏休みを楽しもう！体験講座

### ★声コフターを作ろう

にちじ：8月2日(土) 15:00～17:00

ばしょ：三原市久井公民館 集会室

こうし：澤井 良二さん

参加費：無料

持参物：タオル・水分補給できるもの

定員：30人(低学年は保護者同伴)

締切り：8月1日(金)まで

申込先：三原市久井公民館 TEL 0847-32-7139

7月から受付をしています。



### ～＊講座開催＊～

#### ゆかたの着付け教室

今回の講座は、託児のボランティアをお願いして開催しました。  
着付けを学ぶことができ、また世代間交流もできて楽しかったとの感想が聞かれました。



#### フォークダンス講座

講師の穏やかで分かりやすい指導で、受講者の笑顔と笑い声の絶えない講座でした。  
「楽しかった。」「またフォークダンスの講座に参加したい。」との声が多数でした。



## 講座ワンポイント

### ・庭の手入れ(剪定)講座

スイリュウヒバの剪定  
葉や枝が垂れ下がって、  
水が流れるように剪定



### ・初心者野菜づくり講座

#### 夏場の種まきと育苗のポイント

- ①適切な水やりで発芽を揃え、苗の萎れを防ぐ。
  - ②温度が高く徒長しやすいので、こまめに管理する。
  - ③害虫の発生が多いので防虫ネット・寒冷紗などで被覆を行う。徒長に注意する。
  - ④直播する場合は、地温を上げないために遮光資材(寒冷紗)や乾燥防止のためのもみ殻・刈り草などをおく。
- ※苗を日陰にあまり置かないこと。  
※風が良く当たるようにすること。



大根・キャベツ・ネギ・  
きゅうり・ピーマンの収穫

※すいか・かぼちゃの実の色つきをよくするために、実の下にマット(卵のパックを二重にする)を敷く

## 杭・久井・くい コーナー

「三原市久井歴史民俗資料館」の民俗資料から生活文化について触れてみましょう。



※1.田植定規:直角に組み立てられた木製の枠のこと。田んぼの面に平らに置き、目じるしがつけられた横棒に沿って苗を植えていく道具。  
※2.正条植え:碁盤の目を正方形にして、苗の植付けが縦からも横からも見通せる植え方。手押しの除草機を使用する際、縦・横交互に押すことで作業残りが少なく、効果が高い。

No4

#### 農具3【田植わく】

田植わくは、田植定規(※1)を回転するようにしたものです。材料には、軽くて乾燥しやすいスギなどが使われました。長さ約3m～5m。断面が4角形や転がしやすい6角形、8角形などがあります。

水を張った田んぼに田植わくを前か後ろに転がすと表面に碁盤の目じるしがつき、苗を線の交点に植えます。これによって正条植え(※2)が手早くできるようになり、作業能率や生産力が画期的に向上しました。

次号は農具4をご紹介します。